

報道関係者各位

フィリピン観光開発局から「表彰の盾」

パーペチュアル・ヘルプ・システム大学との提携から6年、「感謝の盾」も贈られる

専門学校日本ホテルスクール（東京都中野区 石塚勉校長）は、フィリピン観光開発局、および2012年度に卒業後の海外大学編入制度の編入先大学として提携したフィリピンの首都マニラにあるパーペチュアル・ヘルプ・システム大学より、これまでの功績に対して「表彰の盾」、「感謝の盾」が贈られました。

パーペチュアル・ヘルプ大学との交流を契機に昼間部、夜間部1年生の海外研修旅行をフィリピンで実施し継続しています。これまでの6年間で2,150名という多くの学生が同国を訪問し両国の交流、観光発展に寄与してきました。この度、この功績に対して、フィリピン観光開発局から日本ホテルスクールを代表して石塚校長に「表彰の盾」が贈られました。



フィリピン観光開発局の担当者（左）と石塚校長

そして、これまでに昼間部、夜間部1年生の海外研修旅行における両校の学生交流、また交換留学制度の開始など、UPHと長い年月をかけて絆を深めてきました。2017年度の海外研修旅行で本校の学生の渡航が2,000名を超えたことから、パーペチュアル・ヘルプ大学から「感謝の盾」が贈られました。なお、パーペチュアル・ヘルプ大学と本校は2012年に単位交換による編入学の協定調印後、2017年度より交換留学制度も開始しています。



フィリピン観光局担当官、UPH幹部および関係者、UPHアテンド学生と本校学生との記念写真



UPH オーナー、学長、学部長の皆さまと記念写真

■パーペチュアル・ヘルプ大学 University of Perpetual help (UPH)

英語のパーペチュアル (Perpetual) は永遠及び永久を意味します。未来永劫に教育者たれを掲げる UPH 大学は、1975 年にマニラ郊外のラスピニャス市に創立され、前身の学校を含めると約 45 年以上の歴史を誇る、フィリピンの小、中、高一貫の総合私立大学です。ラスピニャス市のメインキャンパス以外に、モリノ、カランバ、ラグナ、リパ、ピニアン、GMA、マニラ、パンガシナン、イザベラに合計 8 キャンパスが有り、約 4 千人の教職員及び約 5 万人の学生が学ぶ南メトロマニラの最大規模の大学として有名です。

以上

■この件に関するお問い合わせ

学校法人日本ホテル学院 専門学校日本ホテルスクール

教育部 川上 広報部 北條

TEL: 03-3362-5001 FAX: 03-3360-6177

URL: <https://www.jhs.ac.jp>

JHSPR-17-18